

学院 ニュース

デジタル教科書問題 教育一変 残る懸念

2p~

☆ 学力テストは6月上旬に実施致します。

今月の行事

1日~6日

7日(木)

ゴールデンウィーク休校

5月授業開始

5月学力テストは中学校の体育祭の関係で6月初旬に変更致します

6月の行事

学力テストのお知らせ

4P

中旬

中間・期末テスト対策

中旬~

夏期講習会外部生募集開始

◆◆ 事務局からのお願い ◆◆

★銀行・郵便局の授業料引き落としは、毎月5日です。月謝袋の場合は、支払該当月の前の月の下旬(例 5月分の月謝は月謝袋を4月下旬)に生徒に配布いたしますので、該当月の10日位までに納入して下さい。

★月謝袋は整理の関係上、出来るだけ授業前に提出して下さい。

★欠席・遅刻の時は必ず連絡をして下さい。授業開始10分後に出欠を確認し、自宅へ確認の連絡を入れます。

★住所、電話番号の変更があった場合は、郵便物が届かない恐れがありますので、お知らせください。

★筆記用具やテキストは忘れずに持参して下さい

5月だ♪、今月の目標は？

小4生 毎日やろう漢字の書き取りと計算問題

10分で良いから漢字の練習と基礎計算問題を毎日欠かさずにして下さい。これは基本中の基本で、漢字を読めず意味を正確に理解できない結果、文章題をやりこなせなかったり、文章の意味が理解出来ても、計算で間違えてしまったりする生徒が多いからです。

小5生 1学期の目標は基礎学力の充実

新しく学習する範囲がどんどん増えてきます。繰り返し復習して基礎基本をきちんと理解して下さい。油断していると毎年5年生で学習の消化不良が目立ち、落ちこぼれてしまいます。

小6生 弱点補強を1日1時間

難しそうな問題でももとは簡単な基礎問題の積み上げから出来ています。今解いている問題が難しいと感じたら、同じ学習範囲の基本問題をあらためて解いてみて、基本に立ち返ると、意外と簡単に解法がひらめくときが沢山あります。とにかく基本がしっかりしていないことには、応用問題を解くことは出来ません。

中1 中間テストで良い結果を！

3学期制の中学校では5月中旬、2学期制の中学校では6月中旬に定期テストが行われ、学校内での全体順位が出されます。定期テスト2週間前から勉強計画を立て念入りに準備を始めて下さい。また、学習ワークの提出等が求められたりしますので、早めに準備しておくことです。学院では対策授業を行います。

中2 中2の英語は入試を左右する重要な要素

英語の教科書を丸暗記しておく学習方法が、一番学力をつける学習方法です。読めて文章を書けること、これが全てです。英語は言語ですので、毎日の家庭学習中に声を出して読み、文章を書いて覚えてしまえば良いのです。それが英語の一番早いマスター方法です。

中3 受験勉強の方向を考えよう

公立と私立とでは、受験勉強の方向性が異なります。また内申書の取り扱い、受験教科数も異なります。夏休み期間中に各高校の見学会がありますが、やたらに見学をして時間を無駄に使っては何にもなりません。今の内にしっかりと受験動向を見極め、自分の進路を考えておくことです。

デジタル教科書問題 教育一変 残る懸念

『浅い読み』 低年齢ほど影響

デジタル教科書を正式な教科書にする学校教育法改正案などの関連法案が先日閣議決定されました。デジタル教科書を国による検定や無償配布、使用義務の対象としますが、懸念は残されたままです。

今後は導入学年・教科などを定める指針の作成も進みます。有識者らが実効性のある指針などを求める提言を出す動きがみられます。

3 形態に

松本文科相は閣議後の記者会見で、「内容がより分かりやすくなる」とデジタルの意義を強調しつつ、「紙の教科書を一律に全て切り替えていく考えは持っていない」とも語り、紙への配慮を示しました。

今回の法改正で、①紙のみ②紙とデジタルを組み合わせた「ハイブリッド」③完全デジタルの3形態が、正式な教科書となります。ハイブリッドは紙に掲載されたQRコードを学習用端末で読み込み、動画などインターネット上のデジタル素材を使うことが見込まれます。

現在の紙の教科書にもQRコードはありますがリンク先の教材は補助教材の位置づけで使わなくても構いません。法改正後は使用義務のかかる教科書の一部となり、授業でのデジタル使用が大幅に増える可能性があります。デジタル化に伴う課題は解消されておりません。デジタル画面は紙に比べ「浅い読み」につながると指摘されております。完全デジタルでは、画面を見る時間が増え、視力や姿勢の悪化の懸念もあります。ハイブリッドでも、「紙とデジタルの行き来に手間がかかり授業の理解を妨げる」との公立小学校教諭の声も出ています。海外では紙回帰も見られ、フィリピンなどではデジタルから紙の教科書に戻す動きが出ています。

指針の作成

今後の焦点は、過度のデジタル化を抑えるともなり得る国の指針です。教科書編集や採択の際の判定基準となり、教科書会社や教育委員会向けにデジタルを導入するのに適した学年や教科を示すことが柱となります。年齢が下がるほどデジタルの影響を受けやすくなる子どもの発達状況や、音声を活用できる英語などの教科の特性を考慮するらしいです。視力低下など健康面での課題も検討し、新たな教科書の留意点も盛り込むようです。

文科省は4月11日に有識者による検討会議の初会合を開き、今秋の策定を目指す模様です。ただ昨年9月にデジタルの正式教科書化の方向性を決めた中央教育審議会での「デジタル推進ありき」で議論が進みました。今回、検討会議の委員15人の中には、認知学や発達心理学などの専門家が入りましたが、デジタルの負の側面まで踏み込んだ議論が求められます。

実効性を担保するため、文科省は指針を通常より重い「大臣指定」とするよう、教科書検定で合否を決める文部科学相が定めた指針と位置づけ、教科書会社に一定の影響力を持たせるようです。

国会では今後、本格的な議論が始まります。急速なデジタル化には与野党内でも慎重な意見があり、超党派の国会議員による活字文化議員連盟からは、「様々な懸念が出ており、国会における熟議が求められています。

続く

学カテスト日程

6月の学カテストを下記の日程にて実施いたします

小学生

試験科目 国語、算数
6月 4日(木)もしくは5日(金)
16時30分～18時20分

中学生

試験科目 5教科(志望校判定)

中1, 2 6月 3日(水) 英数 19時～21時
6月 5日(金) 国社理 19時～21時30分
予備日 6月 4日(木)

中3 6月 4日(木) 国社理 18時30分～21時30分
6月 6日(土) 英数 19時～21時
予備日 6月 5日(金)

上履きの使用について

最近上履きを持参せずに来校している生徒がおります。また素足で入室する生徒がおりますが、素足での入室は床の汚れの大きな原因となりますので、上履きを使用して教室に入室するようお願い致します。

生徒は必ず各個人の上履きを持参して下さい。やむを得ない場合は、学院の上履きをお貸しいたします。

進学予備校早稲田学院(中学・高校受験部門)

清見台校 〒 292-0045 木更津市清見台 1-23-21 TEL 0438-25-6363

請西校 〒 292-0807 木更津市請西南 2-25-2 TEL 0438-37-5511